

地域支えあうまちづくり懇談会 アンケート結果

【2018.8.28（火）石部南まちづくりセンター】

問1 ご参加いただいたあなたの役職は。

① 区・まちづくり協議会	6人
② 民生委員児童委員	2人
③ 健康推進員	1人
④ 各種団体役員	—
⑤ 市民	1人
⑥ 市内事業所	—
⑦ その他	1人
計	11人

問2 懇談会に参加しての感想や今後、地域で支えあうまちづくりを推進していくうえで必要なことをお書きください。

- ・このまちづくり懇談会で出た意見をどう実現していくのかが問題。そのために財政的な支援を行政にお願いしたい。また各種規制の緩和を政府にしてもらいたい。
- ・区と独立した存在でないと進めていきにくいと思う。区と連携してという形がよい。
- ・毎回違ったメンバーで同じことを議論している。少しも議論が深まっていかない。やり方がまずいのではないか。
- ・だんだん参加者が少なくなっていくのではないか。
- ・集まり（参加者）が少ない。
- ・短い時間であり、メンバーをある程度固定し、テーマを絞って議論を深めていくべき。何をしたいのか今でもわからない。
- ・自分として、1つの気づきはあったので今後に生かしたい。
- ・自治会や民生委員、まち協などの混成で実施してきたが、地域を支えていくには、これらの団体の横のつながりを構築していくことが重要。
- ・小さい事からコツコツ取り組んでいくこと。
- ・子ども食堂やサロン、これからも続けていきたい。そのためにも子ども食堂では若い人たちの参加（ボランティア）を希望する。
- ・財源があればやりたい事、やってほしい事を何でもできるが、無い袖は振れないのが現状。いかに知恵を出し、ボランティアの心で取り組むかが大切ではないか。
- ・独居高齢者の人を地域でどう支えていくかが課題。自治会や民生委員が協力することかが大事。
- ・自治会に加入していない人をどうするかが課題。

- 楽しく話し合いができてよかった。みんなが集まれる場所、若い人も高齢者も集まれるところがあると良いなあ。
- デマンド交通をしっかり考えていったほうがいい。
- とても熱心に話し合いができた。誰でもいつでも集える場所づくり。顔が見える関係づくり。助け合える乗り合いタクシー（デマンド）があればいいな。きっとできると信じています。